

～東京2020オリンピック スポーツライミング競技～ 市主催-パブリックビューイング開催見送りのお知らせ

龍ヶ崎市では、東京2020オリンピックにおけるスポーツライミング日本代表に内定している野口啓代選手(龍ヶ崎ふるさと大使)を応援するために、令和3年8月4日(水)・6日(金)に予定されている同競技のパブリックビューイングを市主催で開催する予定で準備を進めていました。

しかしながら、コロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のリスクが懸念されることなどから、市民の皆様健康を第一に考え、本日6月11日にパブリックビューイング開催を見送る判断をいたしましたので、お知らせします。

本市では、今後、パブリックビューイングではない形で、野口選手を含め、本市にゆかりのあるオリンピック出場選手を応援できるよう、新たな企画を検討します。

なお、パブリックビューイングは、競技会場に行けない方も競技の臨場感や会場の一体感を味わってもらうことで、まちへの愛着や誇り等のシビックプライドの醸成を図る目的で計画していました。

しかし、コロナ禍において、人との接触や密を避ける、大声を出さない等の制限があるなかで、パブリックビューイングを実施した場合に、本来の目的を達成することが困難な状況であると判断いたしました。さらに、仮に、イベント運営に係る感染症対策に万全を期したとしても、多くの人々が一つの会場に集まり、競技を観戦した場合、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のリスクが懸念されることから、開催見送りの判断をしたものです。

■龍ヶ崎市長 中山 一生 コメント

多くの市民の皆様とオリンピックで、本市ゆかりの選手を市全体で応援し、感動を同じ空間で共有したいとの思いから準備してまいりましたパブリックビューイングですが、コロナ禍における感染リスクなどを十分に考慮した結果、開催を見送るという判断に至りました。

本市として「本市にゆかりあるオリンピック代表選手を市全体で盛り上げて応援していく」という命題に変わりはありません。

今後、可能な限り感染リスクを低減し、市民の皆様とともに、オリンピックに出場する本市ゆかりの選手を応援できる企画を検討してまいります。

【参考】当初実施予定の内容

■日 時	令和3年8月4日(水)・令和3年8月6日(金)
■会 場	大昭ホール龍ヶ崎(龍ヶ崎市文化会館) 400人程度の規模を想定
担当課	龍ヶ崎市 市長公室 シティセールス課 担当者:藤田・小嶋(ふじた・こじま) 連絡先:0297-60-1523(直通)